学校番号	312

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　新公共」　（第一学習社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の身近な事例をもとに社会に存在する様々な事象や課題、問題について
　親しみながら学習します。
・学習プリントを中心に、ペアワークなども行いながら授業を行います。
・「18 歳になったらできること」を学習し、実際に模擬選挙などを通して政治的教養を育む
　授業も行います。

2　学習の到達目標

・社会に参画する主体として備えておくべき基本的な概念や理論等について理解するとともに、
　諸資料から適切な情報を選択・活用して自分なりに判断する力を身につける。
・公共的な空間における基本原理について理解を深め、事実をもとに多面的多角的に考察し、
　公正に判断したり、自分なりに考えたことを表現したりする力を育む。
・自分たちが生きる社会の課題に対して、他者と協働して自分の考えを調整しながら、
　よりよい結果を導き出そうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、公共的な空間の構成員として選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、政治的・経済的・倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野にいれながら構想したことを議論したりしている。	国家及び社会の形成者として、よりより社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共的な空間における人間としてのあり方生き方	・人間と社会のあり方についての見方・考え方 ・実社会の事例から考える～環境保護 ・実社会の実例から考える～生命倫理	a:人間としてのあり方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:「公共的な空間における人間としてのあり方生き方」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート ペーパーテスト	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 パフォーマンス課題 ワークシート

	公共的な空間をつくる私たち	・社会に生きる私たち ・個人の尊厳と自主・自立	a:人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。 b:社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現すること。 c:「公共的な空間をつくる私たち」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート ペーパーテスト	ワークシート	授業観察 ワークシート
2学期	公共的な空間における基本的原理	・人間の尊厳と平等 ・個人の尊重 ・民主政治の基本原理	a:各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、共働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作るうえで必要であることについて理解すること。 b:公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概要的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関りにおいて多面的・多角的に考察し、表現すること。 c:「公共的な空間における基本的原理」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート ペーパーテスト	ワークシート	授業観察 ワークシート

	法的な主体となる私たち	・さまざまな契約と法 ・消費者の権利と責任	a:法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 b: 法、政治及び経済など経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して多面的・多角的に考察し、表現している。 c:「法的な主体となる私たち」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート ペーパーテスト	ワークシート ペーパーテスト	授業観察 ワークシート

3学期	政治的な主体となる私たち	・選挙の意義と課題 ・政治参加と世論形成	a:政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 b: 法、政治及び経済など経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 「政治的な主体となる私たち」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート ペーパーテスト	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 パフォーマンス課題 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度